

## 事業名：「消防用設備点検管理Webシステム“MASCAT”構築プロジェクト」

【当初】

コモディティ化  
高原価・低利益

### 点検管理に関する課題

業種毎に異なる  
煩雑な点検業務

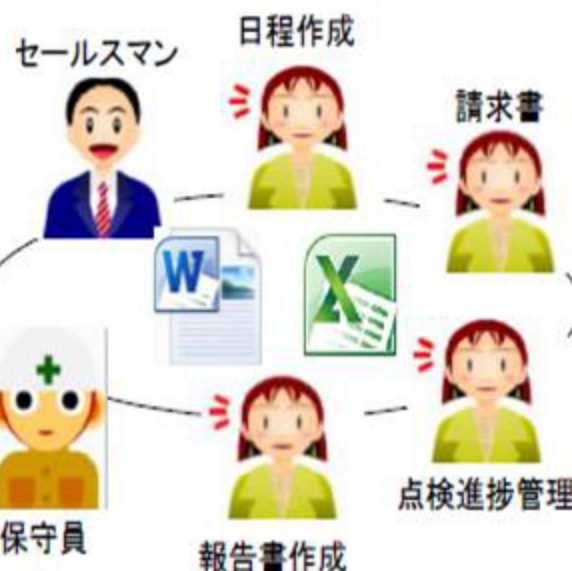
人依存の点検管理

点検業務量の増加  
→点検品質の低下

完了報告の電子化  
未対応

報告書はエクセルで  
手作成

業務遅延が発生



### 営業活動に関する課題

手持ちリーフレット持参による  
旧来型の営業アプローチ

受注は人員リソースに依存

人員増→営業経費増

人員リソースに依存した営業  
から脱却・効率的な営業へ

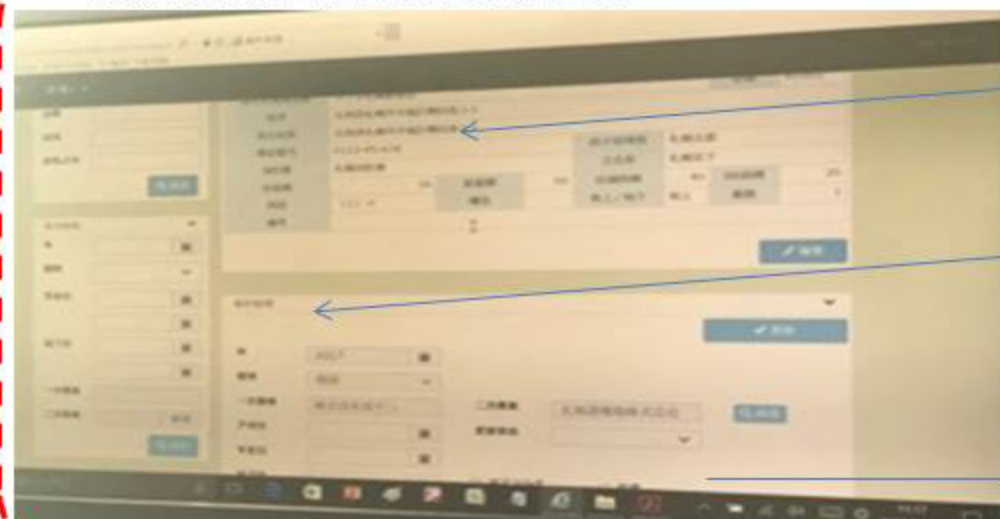
同業他社との差別化

点検設備を一元化・統合したITシステム構築により課題を解消したい。

## 【補助対象事業の概要】

点検業務に必要な項目をWebシステム化、顧客側からもアクセス可能

### 消防点検管理Webシステム



防災対象店舗情報

店舗情報をデータ化

点検業務情報

報告に必要な点検項目を  
リスト化

リスト入力して



報告書自動作成

点検管理面での効果（マニュアル管理→Webシステム）

- ・点検をメニューリスト化→**処理スピードアップ**

- ・進捗管理で報告書**作成漏れ**を防止

→顧客からの信頼度UP

- ・業種に依存しない点検システム構築

→横展開可能 取扱量増加にも対応

営業活動面の効果

- ・同業他社にはない、点検管理のWeb化

- ・顧客が点検進捗状況をチェックできる

→優位性のアピール材料が増え、  
人材リソース依存営業から脱却へ

**点検品質向上と、差別化した営業ツール開発を同時に実現**

**攻めのIT活用で収益率・売上アップへ**